

2024年度

大分市美術館ボランティア

応募～登録～活動までの流れ

◆募集広報
市報・HP等

◆応募期間
10月1日～
10月31日

12月～1月
美術館ボランティアとして
必要な知識等を習得する入門
講座（全5回）を受講

12/4・12/10・12/17
1/17・1/22
13:30～15:00

※都合により日程を変更する場合があります。

2月
希望の
グループを
見学

3月
登録

4月
活動スタート

ボランティア募集について

対象：下記の入門講座（全5回）を受講
可能な方

<入門講座日程（予定）>

- 12/4 開講式
(水) オリエンテーション
大分市美術館の活動について
- 12/10 美術品の収集・保存について
(火) 活動体験（普及グループ）
- 12/17 教育普及活動について
(火) 活動体験（トークグループ）
- 1/17 所蔵作品・作家について
(金) 活動体験（ワークグループ）
- 1/22 展覧会の企画について
(水) 活動体験（資料グループ）

※都合により日程を変更する場合があります。

募集人数：40人程度

※応募者多数の場合は抽選。

応募方法：大分市美術館HPの**応募フォー**
ムまたは**往復はがき**に住所、氏名（ふりが
な）、電話番号を記入のうえ、10月1日
(火)～10月31日(木)〈必着〉までに
大分市美術館「ボランティア募集」係宛、
ご応募ください。

問い合わせ

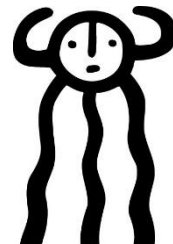
〒870-0835

大分市大字上野865番地

大分市美術館

担当：広報普及担当班 関

097(554)5800



大分市美術館で

ボランティア活動をしてみませんか？

美術館で ボランティア



大分市美術館ボランティアには「こもれ美」という名称が
ついています。

第1期生 養成講座の受講者の中から名称を募集し、美術
館が森の中に立地することから「木漏れ日のようにボラン
ティアの想いが美術館を訪れる人々の心に降り注ぐ」こと
を願ってつけられました。

現在、18期生までのみなさんが活動中です。

大分市美術館ボランティアって？

大分市美術館では、美術や社会
貢献に関心のある方々にボランテ
ィアとして、様々な美術館活動に
参加していただいています。

ボランティア活動をさらに発
展・充実させるため、ボランティア
の募集を毎年行っています。

Q：ボランティアに応募するのに、条件はあり
ますか？

A：12月～1月に開催する入門講座（全5回）の
受講が可能な方が対象になります。

Q：主な活動日、時間はどうなっていますか？

A：グループによって異なります。

【資料グループ】

毎週水曜日10:30～12:30

【トークグループ】

第2・4火曜日13:30～15:30

学校団体より観覧の申込みがあった日

【普及・運営グループ】

第2・4火曜日10:30～12:00

「第1月曜日は美術館で楽しもう!」の

第1月曜日10:00～15:00

美術館の各種講座の開催日

【ワークショップグループ】

金曜日10:15～12:00

季節ごとの講座

10～3月第1金曜日「ちびっこ工作
ルーム てとてとて」

Q：ボランティアの活動には、謝礼や交通費が
ありますか？

A：支給はありません。

このような活動を行っています。

資料グループ

新聞、雑誌から美術関連記事を切り抜き、項目ごとにファイルします。図書コーナー、チラシラックの整理も行います。



今年度は20名が毎週水曜日に活動しています。作業内容は、新聞や雑誌から美術関連記事を切り抜き、ファイリングすることと、全国から送られてきたパンフレット類の整理・展示です。

資料グループの活動は、今日明日成果が表れるものではなく、10年、20年さらに長期で捉える類のものですが、学芸員の方が展覧会開催時や図録の作成等に資料として活用されています。

コツコツと地道な作業ですが、和気あいあいとした活動をしています。

13期生（平成30年～） K・A

普及・運営グループ

講座のアシスタントの他、ポスターエコバッグを作る自主企画「第1月曜日は美術館で楽しもう!」を担当しています。



大分駅より南方に、小高い森の中に市美術館がある。落成より早や二十余年が経つが、美しさは蔭の人の日々の努力が伝わって来る。

本物の美術品に出会える喜び、ガラス越しの四季折々の風景は一幅の絵画に思える。

私達のグループのメンバーの中には、仕事を持ちながら活動している人もいます。頭が下がる。

ボランティアも4グループ有る。自分の苦手に挑戦する人、好きな事に今以上に力を発揮する人、さまざま。月一度のエコバッグ作り、市民の方々も楽しみに参加、思い出の一日になる。

市美術館の発展に、ボランティアの一員として役に立てる事に達成感!!

6期生（平成21年～） H・H

トークグループ

学校などの団体観覧の対応を担当しています。ご案内にむけての学習を積みます。



こんにちは。どこかでこのチラシを手にとられた皆さん、もう美術館でのボランティアに一步を踏み出していることでしょうか。

私たち「こもれ美」は主に美術館と市民をつなぐ活動をしています。たとえばトークグループでは、子どもたちに作品を楽しんでもらう為に、分かりやすい説明を加えながら展示室や屋外の展示物を案内しています。

ボランティアにとって美術館は学ぶ場であり、人と出会う場であり、学んだことを活かせる場でもあります。

面白いと感じる心と好奇心があれば大丈夫。一緒に美術館を探求しましょう。きっと自分に合った活動に出会えることと思います。

1期生（平成11年～） H・T

ワークショップグループ

子ども講座で、指導のアシスタントをします。自主企画「新聞紙でつくるはりこの犬」などの講座も担当しています。



美術館や造形には縁遠かった私は、以前より「ボランティア」に興味があったので、市報のボランティア募集の記事を見つけ応募しました。入門講座があることに驚きましたが、活動体験する中で子ども講座等が毎回新鮮な内容で飽きないこと、物作りのお手伝いができる面白さにワークグループに気持ちが傾きました。

ワークグループの活動は金曜日に定例会があり子ども講座、美術教室の開催前に先生の指導で材料の準備や試作品作りを行い、開催日は会場の設営、受付やアシスタントをします。また秋から冬には、ちびっこ工作ルーム「てとてとて」を開催します。作品が出来上がった時に「できた～」と発する子どもいて楽しい雰囲気です。今はワークグループメンバーのチームワークに支えられて活動しています。

14期生（令和元～） M・Y